

# 新技術研究成果証明書



研究成果：「効率的な改築事業計画策定技術資料【下水道主要設備機能診断】」

2005年8月

(成果証明書番号 第190111号)

研究者：オリジナル設計株式会社

## (研究の目的)

本研究は、下水処理場における主要設備の適正かつ効率的な改築に向けた「下水道主要設備機能診断」を実施する場合に必要な技術的事項と、下水処理場の設備改築事業計画の策定手法について取りまとめることを目的とする。

## (研究の内容)

本研究では、以下の4点について検討した。

- (1) プロセス機能診断に関する検討
- (2) 設備機能診断に関する検討
- (3) 機能診断結果に基づく改築優先度の検討
- (4) 設備機能維持対策の検討

## (研究完了年月)

2005年8月

## (研究の成果)

本研究の成果である技術資料を活用することで、下水処理場の主要設備の機能診断手順、診断項目および設備機能の評価を行うことにより、主要設備の改築検討ができることを確認した。

## (共同研究者)

本研究は、財団法人下水道新技術推進機構と下記の11社による共同研究である。

オリジナル設計株式会社	株式会社建設技術研究所	国際水道コンサルタント株式会社
株式会社三水コンサルタント	株式会社東京設計事務所	中日本建設コンサルタント株式会社
株式会社日水コン	日本工管株式会社	日本水工設計株式会社
日本理水株式会社	パシフィックコンサルタント株式会社	

財団法人下水道新技術推進機構に設置された技術委員会において厳格なる審議を行った結果、本研究は上記の研究成果を確認できたことを証明する。

2008年1月

財団法人 下水道新技術推進機構

理事長 松井大悟

